

予防接種費用の償還払いについて

市が行う定期予防接種および任意予防接種を協力医療機関以外で受ける場合、償還払いにより公費負担額を上限に助成します。協力医療機関以外で接種する方は、接種する10日前までに健康増進課へご連絡ください。

必要書類／申請書兼請求書、領収証(被接種者氏名、予防接種の種類、料金、接種日、医療機関名の記載があること)、予診票または予防接種を受けた事実を証明する書類(母子健康手帳の写し、接種済証など)

申請方法／必要書類を健康増進課に直接または郵送

申請期限／接種日の属する年度の末日(3月31日)まで

土浦市特定不妊治療費助成事業

対象者／法律上の婚姻をしていて、夫または妻のいずれかが市内に住所を有している夫婦(所得制限あり)

対象となる治療／県が指定する病院で受けた特定不妊治療(体外受精・顕微授精)および特定不妊治療の過程で、精子を精巣または精巣上体から採取するための手術(男性不妊治療)で次のいずれかに該当するもの

- ・茨城県不妊治療助成を受けた治療で、治療費が県の助成額を超えたもの
- ・茨城県不妊治療助成の助成年限および年間助成回数を超えたもの

※治療内容は、茨城県不妊治療助成事業に準じます。

助成額／1回の治療につき5万円まで

助成回数／10回まで(平成23年度以降に助成を受けた回数も含む)

申請期限／治療終了日の属する年度の末日(3月31日)まで

※申請方法など、詳しくはホームページをご覧ください。



親子の食育教室

日時／①8月9日(金)、②8月21日(水) いずれも午前9時30分～午後1時(受け付けは午前9時15分から)

場所／①二中地区公民館、②六中地区公民館

対象者／市内在住の小学生とその保護者

内容／親子で作るもちもち手打ちうどん、食育に関する話など

定員／各15組(先着順)

持ち物／エプロン、三角巾、手拭きタオル

費用／1人250円

申込方法／7月22日(月)から電話で

8月の献血

日時／8月16日(金)
10:00～11:45、13:00～16:00

場所／イオンモール土浦(専門店北入口)

健康教室

糖尿病について

土浦市医師会
今野由美(つちうら糖尿病内科クリニック)

私は糖尿病の診療に携わって、20年以上となりました。1991年の研修医の頃の処方薬は、注射薬であるインスリンと、内服薬のSU剤と呼ばれるオイグルコン・ダオニールやグリミクロンしかない時代でした。

その後、生体に効果を及ぼす仕組みやメカニズムの異なる糖尿病薬が開発され、 α -GI、ピオグリタゾン、グリニド系、そして2009年にDPP-4阻害薬が、2014年にはSGLT-2阻害薬が発売されました。また、メトホルミンの有用性が確認され、処方されることが多くなってきています。その結果20年前と比べたら、かなりの患者さんがインスリン注射を使わずに内服薬で血糖コントロールできるようになりました。

しかし、その一方で、健診で異常を指摘され、病院受診を指示されていても、受診しないまま病状が悪化、また健診を受ける機会はあるのに受けずに悪化している方を見ることも少なくありません。

48歳の主婦が呼吸困難で病院へ救急搬送されました。その時に初めて分かったのはHbA1c14%と

高血糖・心不全でした。市の特定健診の案内は毎年郵送されていましたが、自覚症状もなかったため健診も受けずにいたそうです。

眼底検査を行うと前増殖網膜症で、黄斑部浮腫を起こして視力は極端に低下しており、腎臓も弱っており、あと1年で透析が必要になりそうでした。この方が、もっと早く特定健診を受けていれば、結果は違ったものになったのではないかと残念でなりません。

自覚症状がなくとも、健診で異常が見つかったら、病院を受診し検査や治療を受けることで、大事に至らないようにすることも可能です。また、健診をきっかけに食事や生活習慣を見直して改善するのであれば、言うことはありません。

糖尿病患者の場合、健康な人と比べて寿命が10年ほど短くなると言われています。定期的に健診を受けていただき、そして異常が見つければ病院を受診して、詳しい検査を受け、その後の生活に役立てていただきたいと思います。